















1月5日(月)
令和8年新春懇談会

CONTENTS - 今月の主な内容 -

- 表紙 令和8年新春懇談会
- 2 補助金・助成金情報
- 3 中小企業相談所コーナー
／ISICOコーナー
- 4 LOBO調査
- 5 雇用情報
- 6 景気見通し調査報告
- 8 令和8年新春懇談会
- 9 会議所の動き
- 10 華つうしん
- 11 会員事業所紹介
- 12 九谷焼・山中漆器購入支援

補助金等支援制度のご案内

令和8年1月20日時点

| 分類 | 制 度 | 概 要 | 補助金上限額 | 受付締切 | お問合せ先 |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|-----------------------------------|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 補助金・助成金 | 石川県賃上げ環境整備助成金  | 今後の賃上げに向けた生産性向上、収益力強化に資する環境整備のために行う新たな取組費用を補助。 | 100万円 補助率：4/5 (中小企業は3/4) | 2月6日 | 石川県賃上げ緊急支援事業運営事務局 ☎0120・678・670  |
| | 石川県被災小規模事業者賃上げ支援金  | 被災した小規模事業者が行う賃上げに対し、直接的な支援として、賃上げた従業員数に応じた支援金を支給。 | 50万円 (5万/1人 最大10人分) | 2月28日 | 石川県賃上げ緊急支援事業運営事務局 ☎0120・678・670  |
| |  小規模事業者持続化補助金 | ▶ 通常枠 | 50万円 補助率：2/3 | 19次：準備中 | 小規模事業者持続化補助金〈一般型〉HP  |
| | | ▶ 創業型 | 200万円 補助率：2/3 | 3次：準備中 | 小規模事業者持続化補助金〈創業型〉HP  |
| | 中小企業新事業進出補助金  | 既存の事業とは異なる、新市場・高付加価値事業への進出にかかる設備投資等を支援。 | 7,000万円 補助率：1/2 | 3次：2月17日～3月26日 | 新事業進出補助金HP  |
| | 中小企業省力化投資補助金(一般型)  | オーダーメイドの省力化設備を導入し生産性向上・賃上げする事業者を補助。 | 8,000万円 補助率：1/2 (小規模・再生2/3) | 5次：2月下旬(予定) | 中小企業省力化投資補助金HP  |
| | 中小企業省力化投資補助金(カタログ型)  | 補助対象カタログ掲載の省力化設備を導入し生産性向上・賃上げする事業者を補助。 | 1,500万円 補助率：1/2以下 | 随時受付 | 中小企業省力化投資補助金HP  |
| | 中小企業成長加速化補助金  | 将来の売上高100億円を目指して、大胆な投資を進めようとする中小企業者の取組を支援。 | 5億円 補助率：1/2 | 2次：2月24日～3月26日 | 中小企業成長加速化補助金HP  |
| | ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金  | 生産性向上や持続的な賃上げに向けた、革新的な新製品・新サービスの開発や海外需要開拓に必要な設備投資等を支援。 | 2,500万円 補助率：2/3 | 23次：未定 | ものづくり補助金HP  |
| | なりわい再建支援補助金  | 設備や施設の復旧整備に係る経費を補助。 | 15億円 補助率：3/4 (中堅企業等は1/5) | 随時受付 | 石川県なりわい再建支援補助金HP  |
| | なりわい再建支援補助金上乗せ  | 県のなりわい再建支援補助金に最大で100万円上乗せ補助。 | 100万円 補助率：2/15 (中堅企業等は1/5) | 令和9年3月31日 | 小松市経済環境部商工労働課 ☎0761・24・8074  |
| | 小規模事業者持続化補助金(災害支援枠)上乗せ  | 国の小規模事業者持続化補助金(災害支援枠)に最大で30万円上乗せ補助。 | 30万円 補助率：3/20以内 | 令和9年3月31日 | 小松市経済環境部商工労働課 ☎0761・24・8074  |

悩みを抱えたままにいませんか？

本所では能登半島地震に関する事業者向け支援制度をはじめ専門スタッフがあらゆるご相談に応じております。ご相談の際は、事前にご連絡をお願いします。

ご相談は無料です。ご相談の秘密は厳守します。



経営相談

専門家によるアドバイスも受けられます。

【経営】

- 各種補助金や支援策に関する経営相談窓口を設置しています。

【IT・DX】

- 社内をIT化し、業務効率を上げたい。
- DXについて相談したい。

【労務管理】

- 雇用・労務に関する相談をしたい。

※ご相談内容によっては、専門家派遣事業にて対応または専門機関をご紹介します。

経営相談のご予約は
こちらから▶



☎0761-21-3121
(小松商工会議所経営支援課)

相談場所●小松商工会議所

☎0761-21-3121

金融（融資）相談

※随時対応しております。

資金繰り安定のため
金融支援制度を利用したい。

受付時間(月)～(金)9:00～16:00
(小松商工会議所経営支援課)

事業に関する小松法律相談センター

- 保証債務の問題で困っている。
- 取引先が倒産した。

日時：2月5日、12日、19日、26日

(毎週木曜日)

13:00～15:50

☎076-221-0242 予約制

小松法律相談センターにてご予約ください。
(金沢弁護士会)

記帳・税務 相談

予約制

- 無料納税相談室を開設しますので同封チラシをご確認ください

日 時：2月20日(金)～3月13日(金) 10:00～16:00

☎0761-21-3121 (小松商工会議所経営支援課)

金融情報

今月の利率

(令和8年1月20日現在)

令和7年度(12月
末まで)認定実績

マルケイ資金

無担保・無保証人

2,000万円(1,000万円)

・利率 2.30%

・期間 設備10年・運転7年

8 件

3,910万円

創業者支援融資

原則無担保

2,000万円

・利率 2.1%以内

・期間 7年(運転5年)

0 件

0万円

小口零細(創業者分含)

原則無担保

2,000万円

・利率 2.1%以内

・期間 7年(運転5年)

零 細 分
6件 1,732万円

創 業 者 分

0件 0万円

女性若者シニア分

0件 0万円

経営安定支援融資(一般分)

8,000万円(運転資金)

・利率 2.0%以内

・期間 7年

1 件

4,000万円

経営安定支援融資(資金繰り支援分)

8,000万円(運転資金)

・利率 2.25%以内

・期間 7年

0 件

0万円

地域商工業活性化融資

5,000万円(特認2億円)

・利率 2.2%以内

・期間 5年～15年

(期間10年超の場合は、変動金利)

11 件

18,767万円

その他、石川県制度融資の
詳細はこちら▶



ISICO(公財)石川県産業創出支援機構からのお知らせ

主催：(公財)石川県産業創出支援機構、いしかわ就職・定住総合サポートセンター

超入門！管理職講座 全2回

成果の出せるチームづくりへ！組織を成長させるマネジメントスキル

定員30名程度
受講費 無料



講 師 浅井 隆志 氏

株式会社PDCAの学校 代表取締役
一般社団法人営業力推進協会 代表理事

第1回

2/10
[火曜日]

管理職の責任と役割、チームの目標達成スキルとは

若手の指導における傾向と対策

チームとして成果を上げる、目標管理と行動管理

効果的な1on1ミーティング

第2回

2/24
[火曜日]

関係性の質向上による離職防止とハラスメント対策

部下が自ら動いてやる気が続く、関係性の質向上とは

「いきなり辞めない」職場環境とは

ハラスメントを正しく理解し対策する

※時間はいずれも13：30～16：30

場 所

オンライン会議システム
[Zoom]



お問い合わせ

詳細はこちら▶



公益財団法人

石川県
産業創出支援
機構
Ishikawa
Surplus Industries Creation
Organization

公益財団法人 石川県産業創出支援機構

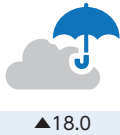
総務企画部企画広報課(担当：林、朝本)

TEL:076-267-1239 FAX:076-267-1322 E-mail:jinzai@isico.or.jp

景況天気予報 LOBO調査

「LOBO調査とは」全国の商工会議所のFAXとコンピュータで結んだ早期景気観測調査

12月の
全産業合計
の業況DI値



業況DIは、物価高が重荷で
力強さ欠き、ほぼ横ばい
先行きは、長引く経営課題
多く、慎重な見方続く

詳しくはこちら▶日本商工会議所ホームページ【<https://cci-lobo.jcci.or.jp/>】

| | 前年同月比 | | 先行見通し | |
|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 全 国 | 北陸・信越 | 全 国 | 北陸・信越 |
| 全産業 | ▲14.4 | ▲24.2 | ▲17.8 | ▲27.6 |

*DI値(景況判断指数)について

DI値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、景気感の相対的な振れ幅を意味する。

[DI] = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)

| | | | | |
|--------------------|--------------------|---------------------|--------------------|----------------------|
| とくに好調 50≤DI | 好調 25≤DI<50 | まあまあ 0≤DI<25 | 不振 ▲25≤DI<0 | きわめて不振 DI<▲25 |
|--------------------|--------------------|---------------------|--------------------|----------------------|

●北陸信越の動向
北陸信越は、改善。小売業では、年末需要の恩恵を受けた食料品関係や、気温低下で冬物衣料の需要が堅調な衣服関係の販売店などで、売上・採算が改善した。卸売業では、小売業からの引き合い増加を受け、飲食料品関係を中心に業況が改善した。飲食店からは、周辺のスキー場のインバウンド需要は好調であるため、今後のスキーシーズンの本格化に伴い、来店客数増加を期待している、という声が聞かれた。

●先行き見通しDIは、
▲17.8(前月比+0.2ポイント)
高水準での賃上げが下支えとなる中、政府のガソリン・軽油の値下げ、電気・ガス代支援をはじめとする物価高対策への期待もあり、消費マインドは回復傾向が見込まれる。一方、円安伸長等による仕入価格の上昇や最低賃金の引き上げを含む労務費上昇など、コスト増加分の価格転嫁や人手不足等、依然として経営課題は山積しており、先行きは慎重な見方が続く結果となった。

●全産業合計の業況DIは、
▲18.0(前月比+0.1ポイント)
建設業では、公共工事や設備投資が堅調で改善した。卸売業では、生鮮品の価格高騰に落ち着きが見られたことなどから食料品関係を中心に改善した。小売業では、価格転嫁が進み、改善した。一方、サービス業では、一部地域の旅館や観光施設で団体客数が減少しており、悪化した。また、製造業では、原材料価格の上昇が続く飲食料品関係で採算が悪化したほか、住宅関連工事の減少を受けた木材製品製造業で引き合いが減少し、悪化した。冬季賞与の支給効果もあって消費マインドは持ち直しつつあるが、コスト増による採算悪化や物価高に伴う節約志向は継続しており、業況はほぼ横ばいとなった。

「被災証明書の申請期限」について

令和6年能登半島地震に係る被災証明書の申請受付期限は、
令和8年3月31日(火)までとなります。「石川県なりわい再建支援補助金」などの申請の際に使用される場合は、お早めの申請をお願いいたします。

なお、やむを得ない理由などにより、期限までに申請が困難な場合は、下記までご相談ください。
詳細は市ホームページをご確認ください。

市ホームページ▶



お問合せ先 小松市経済環境部商工労働課 ☎0761-24-8074



お詫びと訂正

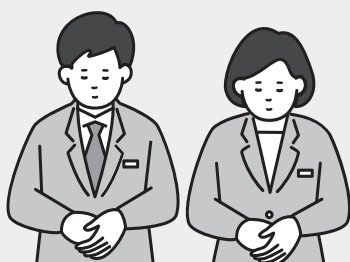
平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。この度、小松商工会議所会報1月号(742号)において、記載内容の一部誤りがございました。ご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。つきましては、左記のとおり内容を訂正させていただきます。

【訂正内容】

対象箇所…
小松撚糸工業協同組合広告

誤…副理事長 元 博行

正…副理事長 元 英彦





日本商工会議所発行

「会議所ニュース」

で紹介されました

小松市、金融機関等11団体との事業承継等の支援に関する連携協定について日本商工会議所発行「会議所ニュース1月1日号」に掲載され、全国515商工会議所に紹介されました。



金融機関などと連携協定

11団体で事業承継支援

小松商工会議所（石川）は11月4日、小松市、中小企業支援機関、金融機関と「中小企業等支援及び地域経済活性化に関する連携協定」を締結した。同協定は、各機関によるネットワークを構築し、市内全体の事業承継支援、北陸銀行、福井銀行、金沢信用金庫、はくさん信託、信用金庫の計11団体が参加した。協定では、①事業承継支援の創業支援、②中小企業などの発展に資する地域支援、③地域の連携、④人材育成・体制強化を目的とする。



総務省発表

完全失業率

| | |
|--------|-----------------|
| 全 国 | 2.6% (前月2.6%) |
| 石 川 県 | 1.9% (7~9月期) |
| 完全失業者数 | 171万人 (前月183万人) |

厚生労働省発表

有効求人倍率

| | |
|-------------------|------------------------|
| 全 国 | 1.18倍 (前月1.18倍) |
| 石 川 県 | 1.53倍 (前月1.50倍) |
| ハローワーク 小 松 管 内 | 1.48倍 (前月1.44倍) [就業地別] |

就業地別 ▶ 金沢 1.39倍 白山 1.60倍 七尾 1.84倍 加賀 1.80倍 輪島 2.37倍

11月

雇用情報

中小企業のためのDX事例

今回は、現場の作業ログをデジタル化して進捗(しんちょく)と負荷を見える化し、限られた設備の稼働時間をぐっと押し上げた事例です。東京都羽村市にある杉並電機株式会社は、電子機器向けコネクタの金属端子を少人数で大量生産する精密プレスメーカーです。

数年前まで社内では「どの仕事か分からない」「昨日のトラブルがまだ尾を引いている」といったモヤモヤが積み重なり、職場の空気を重くしていました。

そこで同社は、最新IoTで機械から大量のデータを集めるのではなく、生産現場の担当者を起点にデータを集めて可視化する「IoP (Internet of People)」のシステム化に着手しました。各工程に開始・終了ボタンを用意し、押すだけで担当者や品番、使用機械が社内のウェブシステムに登録されます。データは色分けされ、工場の壁に設置したプロジェクターに映し出されます。どの機械が詰まりそうか、どこに応援を回せばよいかが一目で分かるようになりました。

入力定着のために、作業開始時間の早さを競うイベント「SP杯」を行いました。この企画を通じて「作業開始ボタンを必ず押す」習慣をゲーム感覚で根付かせました。その結果、設備稼働時間も27%増加し、「次に何が来るか事前に分かる」「困ったときに助けを頼みやすくなった」という声が現場から上がりました。

その後、市販の小型IoTデバイスを使い、状態変化が自動でクラウド上の表に飛び仕組みを社内で開発したり、検査・修理室に大型モニターを設置して現場とさまざまな情報を共有でき

作業ログ見える化で設備稼働27%アップの工場事例

ウイングアーク1st株式会社
データのじかん主筆 大川 真史

るようにしたりしました。さらに社員向けにIoTの開発体験会を実施し、現場がデジタル化の中心であるという認識を浸透させました。

社長は、これらの取り組みを「生の情報をそのまま皆で共有する仕組み」と表現します。解釈を加えずタイムラインで見せることで、現場が自律的に判断しやすくなり、従業員体験の向上にもつながったと感じているそうです。大がかりなシステム導入ではなく、身近なツールの組み合わせから始めた点は、多くの中小企業にとっても参考になります。まずは「誰の、どんなモヤモヤを解消したいのか」を起点に、現場の人が参加しやすい小さなDXから着手することが、継続するデジタル化の近道だといえるでしょう。

(この事例は筆者取材時のものであり、現在では異なる場合があります)

◆大川 真史／おおかわ・まさし

ウイングアーク1stデータのじかん主筆。IT企業を経て三菱総合研究所に12年間在籍し、2018年から現職。デジタル化による産業構造転換や中小企業のデジタル化に関する情報発信・事例調査が主な業務。社外活動として、東京商工会議所ものづくり人材育成専門家WG座長、特許庁I-OPEN専門家、ロボット革命・産業IoTイニシアティブ協議会中堅中小AG副主査、サービス創新研究所副所長など。リアクタージャパン、Garage Sumida研究所、Factory Art Museum TOYAMA、ハタケホトケなどを兼務。経団連、経済同友会、経産省、日本商工会議所、各地商工会議所・自治体での講演、新聞・雑誌の寄稿多数。近著『アイデアをカタチにする！ M5Stack入門&実践ガイド』。

小松商工会議所では、議員・評議員224社に対し、景気見通し調査を実施しました。調査にご協力頂きましてありがとうございます。
【総括】AIの活用について、前回R6.9月の調査から活用していると回答した事業者は12.1%から23.6%と二倍近くに増加しており、活用を検討しているとの回答も引き続き20%以上あった。業務効率化や省力化を進めるうえで、今後もAI利用が浸透していくことが予想される。リスクと考えていることでは、検討を活用している事業者では誤った情報の提示・生成という回答が多い一方、すでに活用している事業者では機密情報や個人情報の漏洩という回答が多く、実際に運用をしている事業者とそうでない事業者で認識に差があった。

事業展開については人材不足が障壁となっているという回答が多く、人材の確保・定着が重要課題であることが分かる。また、設備投資や賃上げにあたり、使いやすい補助金を求める声も多かった。

その他、調査結果の抜粋版は次のとおり。

【調査対象】小松商工会議所議員・評議員企業：224社

【回答企業数】106企業（回答率：46.9%）

【調査期間】令和7年12月12日（金）～12月26日（金）

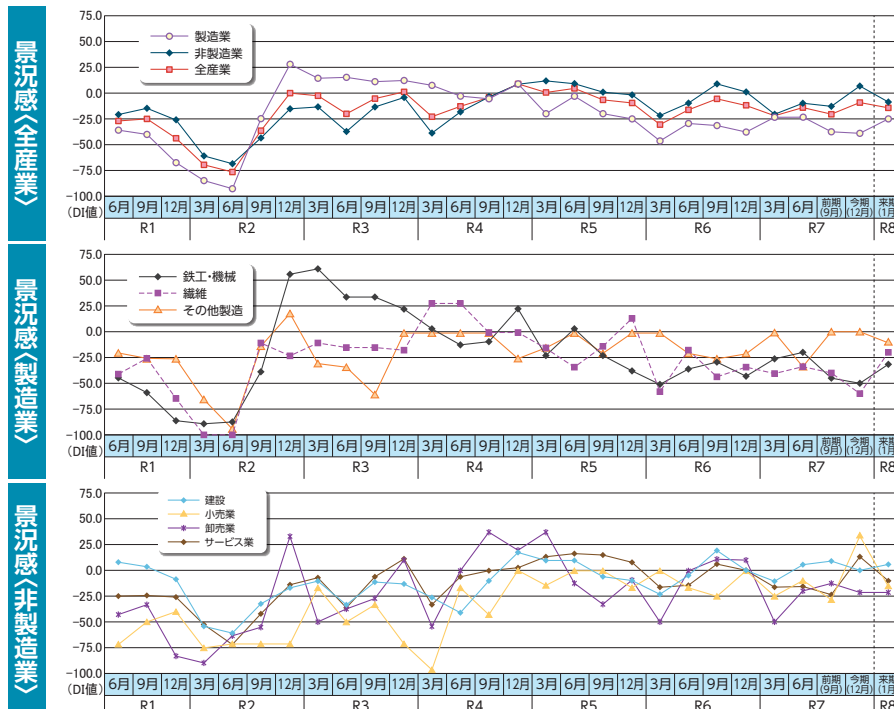
景況・業況の動向（DI値）

（単位：DI）

| | | 前期 | 今期 | 来期 |
|------|-------------|-------|-------|-------|
| 製造業 | 鉄工・機械 | ▲45.0 | ▲50.0 | ▲31.8 |
| | 繊維 | ▲40.0 | ▲60.0 | ▲20.0 |
| | その他製造 | 0.0 | 0.0 | ▲11.1 |
| | 製造計 | ▲37.9 | ▲38.9 | ▲25.0 |
| 非製造業 | 建設業 | 9.1 | 0.0 | 6.3 |
| | 小売業 | ▲28.6 | 33.3 | ▲16.7 |
| | 卸売業 | ▲12.5 | ▲22.2 | ▲22.2 |
| | サービス業（運輸含む） | ▲24.2 | 12.8 | ▲10.3 |
| | 非製造計 | ▲12.9 | 7.1 | ▲8.6 |
| 全 体 | | ▲20.2 | ▲8.5 | ▲14.2 |
| 改善予測 | | 2.7 | ▲5.7 | — |

※改善予測（「来期」見通しから「今期」を差し引いた値、プラスの場合は今期より来期の方が上昇するという予測）

年次別の推移



10～12月の景況感は前期（7～9月）と比べ製造業が1.0ポイント減少、非製造業がポイント20.0上昇、全産業11.7ポイント上昇の▲8.5ポイントとなった。

製造業は鉄工・機械で受注減となったことから悪化。非製造業では建設業が堅調に推移、飲食業が繁忙期に入ったことなどから好転した。

暫定税率の廃止に伴う補助金などにより燃料価格が段階的に引き下げられたことで、収益性の改善などに期待する一方、米国関税や日中関係などの国際経済リスクを懸念する声もあった。

緊急

景気見通し調査報告

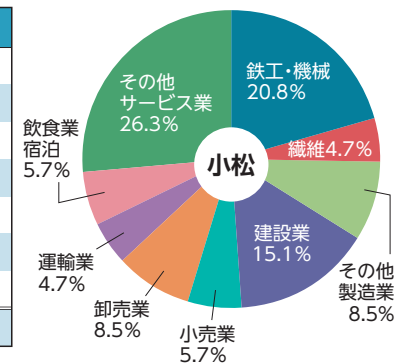
〈抜粋〉

小松商工会議所



※詳細については、本所HPまたは、中小企業相談所までお問合せください。

| 業 種 | |
|-------------|-----|
| 鉄工・機械 | 22 |
| 繊維 | 5 |
| その他製造 | 9 |
| 建設業 | 16 |
| 小売業 | 6 |
| 卸売業 | 9 |
| サービス業（運輸含む） | 39 |
| 合 計 | 106 |



【主要な表現について】

業況判断…調査対象企業が自らの業績に下した判断

D I 値…D.I.（ディフュージョン・インデックス）とは企業の景況感を示す指数
「好転」の割合から「悪化」の割合を差し引いた値（無回答を除く）

前 期…令和7年度第2四半期（令和7年7月～9月）

今 期…令和7年度第3四半期（令和7年10月～12月、但し12月は見込み）

来 期…令和7年度第4四半期（令和8年1月～3月）

【各項目のDI値の意味について】

- ①景況感 ……DI値がプラスなら「好転」を、マイナスなら「悪化」を表す。
- ②売上高 ……DI値がプラスなら「増加」を、マイナスなら「減少」を表す。
- ③売上単価 ……DI値がプラスなら「上昇」を、マイナスなら「低下」を表す。
- ④資金繰り ……DI値がプラスなら「好転」を、マイナスなら「悪化」を表す。
- ⑤採算性（経常利益）…DI値がプラスなら「好転」を、マイナスなら「悪化」を表す。

生成AIの活用状況について

【設問1】業務における生成AIの活用について (n=106)

| | | 今回 | R6.9 | R5.9 |
|---|------------------------|-----------|-------|-------|
| 1 | 活用している | 25社 23.6% | 12.1% | 7.1% |
| 2 | 現在活用していないが、今後活用を検討している | 23社 21.7% | 23.2% | 16.2% |
| 3 | 活用していない | 58社 54.7% | 64.7% | 76.7% |

| | | | |
|------|-------|-------|-------|
| R5.9 | 7.1% | 16.2% | 76.7% |
| R6.9 | 12.1% | 23.2% | 64.7% |
| 今回 | 23.6% | 21.7% | 54.7% |

■ 活用している ■ 今後活用を検討している ■ 活用していない

生成AIを「活用している」23.6%、「現在活用していないが、今後活用を検討している」21.7%、「活用していない」が、54.7%であった。「活用している」「現状では活用していないが、今後活用を検討」と合わせると45.3%の企業が生成AIの活用に前向きな姿勢となっており、前回より10.0%、割合が高くなった。

業種別では、「活用している」が、建設業37.5%、鉄工・機械31.8%が高かった。従業員数別においては、規模の大きい企業の方が、「活用している」「現在活用していないが、今後活用を検討している」を合わせた割合が高かった。

【設問2】（設問1で「1.活用している」又は「2.今後活用を検討」を選択）生成AIを活用もしくは活用を検討している業務について【複数回答可】 (n=48)

| 複数回答可 (n=48) | | 活用中 (n=25) | 検討中 (n=23) | 全体 (n=48) |
|--------------|---------------|---------------|---------------|--------------|
| 1 | 文章の生成・校正・要約 | 88.0% | 60.9% | 75.0% |
| 2 | 情報収集・リサーチ活動 | 48.0% | 56.5% | 52.1% |
| 3 | アイデア出し | 36.0% | 34.8% | 35.4% |
| 4 | データ分析 | 20.0% | 39.1% | 29.2% |
| 5 | 画像やデザインの生成・加工 | 32.0% | 21.7% | 27.1% |
| 6 | 言語翻訳 | 32.0% | 8.7% | 20.8% |
| 7 | プログラミング | 16.0% | 8.7% | 12.5% |
| 8 | その他 | 12.0% | — | 6.3% |

生成AIを「活用している」「現在活用していないが、今後活用を検討している」を合わせた企業の内、業務として割合が高かったのは「文章の生成・校正・要約」75.0%、「情報収集・リサーチ活動」52.1%、「アイデア出し」35.4%であった。「現在活用していないが、今後活用を検討している」と回答した企業で「データ分析」39.1%を検討している割合も高かった。

【業種別】

| 業 種 | 活用している | 今後活用を検討 | 活用していない |
|----------|--------|---------|---------|
| 鉄工・機械 | 31.8% | 36.4% | 31.8% |
| 繊維 | — | — | 100.0% |
| その他製造 | 22.2% | 22.2% | 55.6% |
| 【製造業】 | 25.0% | 27.8% | 47.2% |
| 建設業 | 37.5% | 12.5% | 50.0% |
| 小売業 | 16.7% | 33.3% | 50.0% |
| 卸売業 | 11.1% | 11.1% | 77.8% |
| 運輸 | — | 40.0% | 60.0% |
| 飲食業・宿泊 | — | — | 100.0% |
| その他サービス業 | 28.6% | 21.4% | 50.0% |
| 全 体 | 23.6% | 21.7% | 54.7% |

【設問3】生成AIを活用するうえで、リスクと考えていることについて【複数回答可】 (n=103)

| [複数回答可] (n=103) | | 活用中 (n=25) | 検討中 (n=23) | 活用なし (n=55) | 全体 (n=103) |
|-----------------|--------------|---------------|---------------|----------------|---------------|
| 1 | 誤った情報の提示・生成 | 64.0% | 73.9% | 49.1% | 58.3% |
| 2 | 機密情報や個人情報の漏洩 | 52.0% | 39.1% | 23.6% | 34.0% |
| 3 | 生成物に対する責任の所在 | 16.0% | 26.1% | 25.5% | 23.3% |
| 4 | 特になし | 12.0% | 17.4% | 30.9% | 23.3% |
| 5 | 著作権・商標権の侵害 | 24.0% | 26.1% | 16.4% | 20.4% |
| 6 | その他 | 4.0% | — | 1.8% | 1.9% |

| | | | | | | |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 活用中 | 64.0% | 52.0% | 16.0% | 12.0% | 24.0% | 4.0% |
| 検討中 | 73.9% | 39.1% | 26.1% | 17.4% | 26.1% | |
| 活用なし | 49.1% | 23.6% | 25.5% | 30.9% | 16.4% | 1.8% |
| 全体 | 58.3% | 34.0% | 23.3% | 23.3% | 20.4% | 1.9% |

123456

生成AIを活用するうえで、リスクと考えていることとして、割合の高い順に「誤った情報の提示・生成」58.3%、これは生成AIを活用中・検討中の企業も73.9%、生成AIを活用していない企業も49.1%あり、高い懸念事項である。次いで「機密情報や個人情報の漏洩」34.0%、「生成物に対する責任の所在」23.3%と続く。

問題は多岐にわたり、生成AIに関する法整備が追いついていないのが現状である。生成AIを活用するにあたって経営リスクと業務効率のバランス感覚が求められる。

今後の事業展開について

【設問4】今後、行っていきたい事業展開について【複数回答可】 (n=105)

| | | | |
|---|----------------------------|-----------|--|
| 1 | 従業員の待遇改善・育成・働きがい向上 | 57社 54.3% | |
| 2 | 既存の顧客・事業を堅実に守っていききたい | 51社 48.6% | |
| 3 | DXや設備投資による省力化・高収益体質の構築 | 36社 34.3% | |
| 4 | 新分野への進出や、新商品・サービスの開発 | 31社 29.5% | |
| 5 | ブランディング強化による単価や利益率の高いビジネス | 24社 22.9% | |
| 6 | 既存商品の商圏拡大（県外・海外展開含む） | 19社 18.1% | |
| 7 | 他社との提携やM&Aによる事業規模の拡大 | 12社 11.4% | |
| 8 | 脱炭素（GX）やESGに対応し社会的信頼を高める経営 | 11社 10.5% | |
| 9 | その他 | 2社 1.9% | |

今後行っていきたい事業展開として、「従業員の待遇改善・育成・働きがい向上」54.3%と、どの業種も人手不足もあり、割合が高かった。次いで「既存の顧客・事業を堅実に守っていききたい」48.6%、「DXや設備投資による省力化・高収益体質の構築」34.3%と続く。既存事業の強化の割合が高かった。

【設問5】設問4で回答した事業展開について、障壁となる要素について【複数回答可】 (n=103)

| | | | |
|----|----------------|-----------|--|
| 1 | 人材の不足 | 60社 58.3% | |
| 2 | 人材の育成・定着 | 60社 58.3% | |
| 3 | 原材料・エネルギー価格の高騰 | 25社 24.3% | |
| 4 | DX・デジタル化の遅れ | 19社 18.4% | |
| 5 | 新規販路の開拓 | 18社 17.5% | |
| 6 | 価格転嫁の困難さ | 17社 16.5% | |
| 7 | 市場・需要の縮小 | 17社 16.5% | |
| 8 | 商品・サービス開発力 | 17社 16.5% | |
| 9 | 資金調達・投資余力 | 12社 11.7% | |
| 10 | 事業承継・後継者不足 | 10社 9.7% | |
| 11 | 特になし | 5社 4.9% | |
| 12 | その他 | 3社 2.9% | |

「事業展開の障壁となる要素として、割合の高い順に、「人材の不足」「人材の育成・定着」それぞれ 58.3%、「原材料・エネルギー価格の高騰」24.3%と続く。

令和8年 新春懇談会

地域経済発展へ結束

1月5日、ウレシヤスこまつにおいて、本所議員・評議員、多数の来賓約180人の参加のもと、新春懇談会を開催した。



竹田氏・覚本氏によるお祝いの二重奏

開会に先立ち、お祝いとして小松市出身の竹田樹莉果氏によるヴァイオリンと覚本あかり氏によるチェロの演奏の後、新家伸一副会頭の開会の辞により開会した。



開会の辞を述べる新家副会頭

深まった一年でありました。一方、ここ小松市においては駅周辺では、一昨年の北陸新幹線の開業に加え、昨年の「ウレシヤス小松」、「こまつ北電ホール」がオープンし、人や文化、産業が交わる新たな拠点が誕生しました。週末のにぎわい、街に流れる人の姿を見るたびに、未来への確かな期待を感じています。加えて小松空港周辺においては、



和田会頭による式辞

地域の交流基盤としての機能をより一層高める取組みが進められており、新時代に向けてさらなる飛躍を遂げるためにも、その実現に向け全力を尽くしてまいります。

本年も小松商工会議所は、地域総合経済団体として、中小企業と地域の活性化、小松地域の経済のさらなる成長に向け、全力で取り組む所存です。これからも皆様方の一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます」と挨拶した。

続いて来賓を代表し、佐々木紀国土交通副大臣、宮本周司参議院議員、宮橋勝栄小松市長、石川県知事代理



閉会の辞を述べる板尾副会頭

の西村聡石川県商工労働部長、福村章県議会議員が祝辞を述べ、鏡開きが行われた後、南藤陽一市議会議長の発声で乾杯した。



南藤小松市議会議長が音頭を取り乾杯

もうデザインで迷わない！生成AIで始める
魅せるチラシ&SNS発信セミナー

1/9

本所では、講師に(株)安藤芳園堂の安藤謙輔氏(中小企業診断士)を迎え、生成AIをビジネスで具体的に活用するセミナーを開催し、22事業所26名が参加した。

本セミナーでは、生成AIの最新動向や活用事例、効果的な操作方法について実習を交えて解説した。併せて、複数の生成AIツールを紹介し、各ツールの特性に応じた活用のポイントを説明した。

説明の中で、生成AIの使用に伴う情報漏洩や著作権侵害のリスクについても触れ、入力データを学習させない「オプトアウト設定」の徹底や、生成物の真偽を必ず確認する「ファクトチェック」の重要性など、実務上の注意事項についても話された。

参加者からは、「デザイン初心者にも分かりやすく、生成AIへの理解が深まった」との前向きな声が多く寄せられ、「DMやSNS発信の作業時間を短縮できそうだ」といった、実務での具体的な活用効果を期待する感想も多く、有意義なセミナーとなった。

生成AIを活用した原稿・画像作成と、
注意点について学ぶ



セミナーの様子



講師の安藤氏

人事・賃金決定の基本原則セミナー

12/22

人材定着へ「納得感」ある制度構築
春闘前に「人事・賃金決定」の原則学ぶ

12月22日、本所にて「やめない組織作り・モチベーション低下を防ぐ、人事・賃金決定の基本原則セミナー」を開催し、市内事業所から12名が参加した。講師には、人事・賃金コンサルタントで社会保険労務士の坪内周一氏(株)SYUMANEJIMENT・ソリューション代表を迎えた。

坪内氏は、近年の急激な初任給引き上げにより、既存社員との賃金バランスが崩れる「逆転現象」が、中堅層の離職リスクを高めていると指摘した。その解決策として、従来の年功序列型と成果重視型雇用の良い点を融合させた「ハイブリッド型雇用システム」を解説した。若手は育成を重視し、管理職は成果を重視するなど、段階に応じた柔軟な制度設計の必要性を説明した。また、賃金決定においては「定期昇給」と「ベースアップ」を明確にするなど社員にとって納得感のある仕組み作りが不可欠であると強調した。



セミナーの様子



講師の坪内周一氏

小松商店会連盟

「第16回こまつまちゼミ」
が始まります！

小松商店会連盟では、「第16回こまつまちゼミ」を2月21日(土)～3月15日(日)の期間開催します。



「まちゼミ」は、お店の人が講師となって、プロならではの「コツ」や「知識」を教えてくれるおトクで楽しい少人数制のミニ講座です。

全18講座とも事前予約が必要となっており、2月7日(土)から申込受付を開始します。お申込みの際は講座内容をご確認の上、各店舗へ直接お申込みください。

■受付開始

2月7日(土)～ ※各店舗の受付時間内をお願いします。

■参加申込

各店舗に直接お電話し、「まちゼミの申し込みです！」とお伝えください。

※詳細は右記QRコード、小松商店会連盟・こまつまちゼミHPにてご確認ください。

■お問合せ先

小松商店会連盟事務局(小松商工会議所内)

☎0761-21-3121



小松YEG

12/23

男女ともに働きやすい職場づくりを学ぶ

本所YEG(会長：廣田有希雄)は12月23日、12月例会を開催し、メンバー34名が参加した。

前半は、国際ビジネス推進委員会によるグローバルウィジョン2026-2030の骨子発表が行われた。人口が減少していく中で海外市場をターゲットにすることは大きな選択肢の一つであり、会員の海外事業展開を後押しするためウィジョンの策定を進めている。2月の臨時総会にて正式なウィジョンが発表される。

後半では、YEGアカデミー委員会が「小松YEGメンバー」と考える、男女共同参画のこれから」と称し、日本YEGにてサステイナブル男女共同参画研究会を担当される須崎YEGの下村亜希氏をお迎えし、講演とトークセッションを行った。下村氏は家庭と仕事、YEG活動で多忙を極めた経験から、営業時間の変更や子供連れ出勤など、男女ともに働きやすい職場づくりに努め、離職率0を達成された。トークセッションでは、小松市行政管理部地域振興課の奥田氏も登壇し、小松市の共同参画推進プランについて説明した他、小松YEGメンバーが男女共同参画についての意識や、自社の状況、今後の展望などを下村氏と語りあった。



会長と次年度会長を交えたトークセッション



講師の下村氏(左)と奥田氏(右)

女性会

華つうしん

No.325

迎春用

フラワーアレンジメント講習会を開催

12月26日(金)、花巧房大西生花店の岸純子氏を講師に迎え、フラワーアレンジメント講習会を開催し、当日は会員等23名が参加した。

新春を彩る店内や玄関の装飾に役立ててもらおうと例年開催しており、参加者は講師から「それぞれの花材が美しく、バランス良く見えるように」といった指導を受けながら松や千両、葉ボタン等を丁寧に生け込み、新年にふさわしい華やかな作品を完成させた。



フラワーアレンジメントの様子



季節の花に正月飾りを添えて、新年らしさを感じられるアレンジメントに！

小松商工会議所会館

貸会議室

の案内

本所では少人数の社内会議から、200名を超える大型研修会まで様々な用途にご利用いただける会議室をご提供しております。会員割引もございますので、お気軽にお問合せください。

■利用時間

午前9時～午後9時(土・日・祝日は午後5時まで)

■施設案内

大小会議室・研修室 計9室
駐車場80台、冷暖房完備、インターネット完備

空き状況の確認、お申込は本所までお問い合わせください。

◆料金、定員など詳細は本所HPをご確認ください▼



■お問合せ先

小松商工会議所 会館係
0761-21-31221



いつも笑顔で3つの安心
TOMATO代行

安全・親切・スピーディー

法人会員募集中！



(石川県公安委員認定 第90号)

法人会員の方には代行料金割引、ご予約による昼代行など特典をご用意しております。詳しくは当社までお電話下さい。

～昼代行開始～ ※前日までのご予約が必要です。

代行のご用命は当社まで！！

駅周辺から、お車を無料でお預かり致しております。

※ 待機台数 小松15台・加賀6台まで所有しております。
お預かり台数40台まで可能です。

〒923-0866 小松市白嶺町1-25 TEL 0761-24-3031 fax 0761-24-3059

2025年2月に創業した、交通規制・警備業務を専門とする「株式会社シーフォース」。

代表の西村さんは、「コロナ禍の影響により、以前勤めていた飲食業の継続が困難となったことをきっかけに、「社会の役に立てる仕事とは何か」を改めて考えました。その中で、建設業に携わる知人から、交通誘導や警備員の人手不足により現場が成り立たず困っているという声を多く耳にし、警備業を通じて社会に貢献できるのではないかと考え、実務経験を積んだのち、交通規制・警備の専門会社を創業しました。

同社では、「二人ひとりが、チャレンジ・改善・成長」を理念に掲げ、技術力だけでなく「心」の部分も大切にしたプロフェッショナル警備チームを目指して行動しており、現場に関わるすべての人々に安心感を届け、社会の安心・安全の実現に貢献することを使命としています。

シーフォース(C-force)という社名には、

- ・Challenge(挑戦する)
- ・Cultivate(成長・育てる)
- ・Contribute(貢献する)

Force(フォース)・・・部隊

「挑戦し続け、成長を重ね、社会に貢献する部隊でありたい」という想いが込められています。

現在は主に北陸三県を中心に、交通誘導警備・工事現場における安全確保を目的とした警備業務



交通誘導の様子



ミーティングの様子

務を行っています。

「自社ならではの警備品質や技術の向上に努め、信頼される警備会社として独自の価値を提供していくことが目標です。」

今後チームワークを重視し、法令遵守と安全管理を徹底するとともに、人材育成を通じて活動地域の拡大を目指します」と西村さんは話します。

会員事業所紹介



株式会社シーフォース

代表取締役 西村 隆揮



事業内容

一般道・高速道路(北陸自動車道)の交通規制・交通誘導警備

〒923-0834
小松市千木野町3丁目25番
0761-22-7583
0761-22-7583
<https://c-force-hokuriku.com>
info@c-force-hokuriku.com

お問合せ先

小松商工会議所
総務・事業課

☎0761-21-3121



申込フォーム▶

本所会報では、毎号、会員事業所の皆様をご紹介しています。

掲載は無料ですので、希望される方は左記申込フォームからお申込みください。

※掲載はお申し込み受付順とさせていただきます。



会員事業所
紹介コーナー

掲載希望事業所
募集中!!



HOTEL GRANBINARIO KOMATSU

〒923-0921 小松市土居原町10-10 TEL(0761)21-8000 (代)
URL <https://front.g@if-binario.com>

南加賀商工観光推進協議会からのお知らせ

九谷焼・山中漆器 「器」購入支援(助成金)のご案内

南加賀地域の伝統工芸品の利活用普及
拡大とおもてなし向上を目的に、九谷焼・
山中漆器「器」購入費の一部を助成します。

- 1 支援対象企業・団体**
 - ・南加賀の商工会議所・商工会の会員企業
 - ・「南加賀地域グルメ協議会」に参加の地域グルメ団体並びに加盟店
- 2 支援対象商品**
 - ・南加賀で新規に生産される九谷焼並びに山中漆器の器(食器・贈答用)。
 - 石川県陶磁器商工業協同組合、石川県九谷窯元工業協同組合、九谷焼上絵協同組合、小松九谷工業協同組合、加賀九谷陶磁器協同組合、山中漆器連合協同組合の組合員の事業所で新規に生産される「九谷焼」「山中漆器」の器(食器・贈答用)。
 - ・その他、九谷焼・山中漆器の器で協議会が認めたもの。
- 3 助成金の額**
 - ・購入経費(消費税含む)の1/2(上限2万円、1円未満切捨)を助成。
- 4 採択件数**
 - ・10件程度 ※申込み先着順
- 5 募集締切**
 - ・令和8年3月末 ※採択数に達した場合は、その時点で締め切らせて頂きますのでご了承下さい。
- 6 その他支援条件**
 - ・令和7年4月～令和8年3月末迄に購入されたものに対し、期間内1企業・団体につき1回の支援とする。
 - ・この支援金以外の支援金・補助金と重複して交付しないものとする。
- 7 申込み方法**
 - ・「九谷焼・山中漆器「器」購入支援申請書」(小松商工会議所HPよりダウンロードもしくは協議会事務局までご連絡)をご記入の上、証拠書類(請求書・領収書の写し)を添付し協議会事務局までご提出下さい。

■南加賀商工観光推進協議会事務局(小松商工会議所内)

〒923-8566 小松市園町ニ1
TEL:0761-21-3121 FAX:0761-21-3120

九谷焼・山中漆器 器購入支援



「いつも、ありがとう」「よし、やってみよう」
「いいね」「やったね」「おめでとう」
豊かな一日は、よい間が作る
今日も素敵な「間」に出会えますように
間づくりの発信地、コマニー

GOOD DESIGN
AWARD 2023 WEDGE



修理
販売



デジスマ
サポート

中部特機産業株式会社

- iPhone修理『アイサボ小松店』
- セキュリティカメラシステム販売・工事
- PC販売・修理(新品・中古)
- 無線機販売

営業時間 10:00~18:00
定休日 火曜日 / iPhone修理(は月・火(祝日営業))



〒923-0804
小松市光町90番地 タカラビル1F
tel 0761-48-5066



加賀店
(JR加賀温泉駅前)

相続・贈与・遺言・事業承継
無料相談予約受付中



0120-777-742

相続贈与あんしんセンター



小松店
(JR小松駅前新幹線口)

相続贈与あんしんセンター

検索

